

| 活 用 事 例   | 大分市立大在中学校  | 望月陽一郎教諭 |
|---|--|---------|
| 活用事例タイトル  | 話し合う（はなしあう）③・・・Excel ミーティング  |         |
| 対象授業科目/活動   | 理科「実験記録の考察」  |         |
| 授業または活動の概要（目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など） | <p>○実験した記録をグラフ化して、その特徴を話し合う場面。（グループ活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中にはグラフ化が苦手な生徒もいる。どんなグラフの形になるのかイメージをつかませるため、Excel のシートにデータを入力しそこに表示されるグラフをもとに自分のグラフを書き、その特徴を話し合った。</li> </ul> <p>○グループ間を回りながら iPad で各グループの Surface 画面を撮影し、Apple TV 経由で大型テレビにリアルタイムで投影し、共有した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用タブレット・・・指導者（iPad・Surface2）、グループ（SurfaceRT）</li> <li>・使用アプリ・・・タブレット（SurfaceRT）添付の Excel2014</li> </ul> |         |
| 評価、振り返り（活動の評価や児童・生徒の声など）                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・データを入力していくことでグラフの形ができてくるので、その変化をイメージしやすかったという感想が多かった。</li> <li>・Excel シートは入力するだけだったので、集中することができた。（シートに制限がかかっていたので入力ミスもしなくてすんだ）</li> </ul> <p>※表を作らせたり、グラフを作成させたりするのが授業の目的ではない。</p>   |         |
| ICT 活用により期待できる効果<br>ICT 活用のねらい                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・Excel シートはあらかじめ準備しておくことで、データ入力とグラフのイメージをつかむことだけに集中させることができた。（入力規則・シート保護等）</li> <li>・iPad と Surface を併用したが、生徒の活動に支障はなかった。（グラフを見るため、写真を投影するため、と目的がはっきりしていたため）</li> </ul>   |         |